

担当教員 新免光比呂	Instructor Name SHIMMEN Mitsuhiro			
開講期 前期	Class Starts at 1 <sup>st</sup> Semester	開講期間 半期	Period One Semester	対象年次 / Suggested Grade 3,4,5
科目コード/ Subject Code 20DRSc01		単位/ Credit 2		
科目名称： ヨーロッパ文化研究		Subject: Lecture (European Studies)		
<p>授業概要：</p> <p>東欧の政治文化と宗教（講義と演習） Politics and Religions in Eastern Europe(Lecture and Seminar)</p> <p>東欧地域における政治文化と宗教の具体的な様態と歴史的経緯を知ることで、東欧の特質を理解し、世界史のなかに位置づけられるようにする。</p>				
<p>教育目標・目的：</p> <p>東欧地域に関する歴史と現代的な問題を理解することができる。 東欧におけるカトリック教会、プロテスタント、東方正教会、イスラームと政治との関係の具体的事例を通して、東欧地域の政治文化と宗教との関係を理解できる。</p>				
<p>授業計画：</p> <p>毎週火曜日 1 時半～4 時半 講義と演習（文献をともに読みつつ議論する）</p> <p>1.東欧地域の諸宗教 東欧の政治文化の基礎にあるキリスト教（カトリック、プロテスタント、東方正教会）とイスラームの歴史と地域について概観する。</p> <p>2.東欧地域の諸民族 東欧の政治文化の基礎にある諸民族と地域的特性について概観する。</p> <p>3.東欧地域の諸イデオロギーと政治文化 社会主義の歴史と地域についての概観を行った上で、政治文化という観点からルーマニアの社会主義体制について議論する。 民族主義の歴史と地域についての概観を行った上で、政治文化という観点からルーマニアの民族主義について議論する。 ファシズムの歴史と地域についての概観を行った上で、政治文化という観点からルーマニアのファシズム運動について議論する。</p>				
<p>成績評価：</p> <p>授業への参加貢献度(50%)。授業中には、授業内容について適切に理解をした上で自分の意見を明確に表現できること。レポート(50%)。授業内容と参考書等に基づいて適切に問題を設定し、自分</p>				

の意見を明確に表現できること。

実施場所：

国立民族学博物館 4 階新免研究室

使用言語：

日本語

教科書・参考書：

東欧現代史（有斐閣選書）、バルカン史（山川出版）、東欧のナショナリズム（シュガー、レデラー、刀水書房）、社会主義の歴史（力富書房）、ファシズムの解剖学（桜井書店）、キリスト教史（山川出版）、ユダヤ教史（山川出版）。

備考：

地域文化学専攻・比較文化学専攻の学生のみ履修可